

2021 栄光への軌跡

(^{むらさき}紫 ^{きょう}香 ^ぶ部 ^に日 ^き記)

第 二 部

目 次

第 32 回全国高校選抜ボート大会 3p

春季大会 20p

旭川レガッタ 24p

岡山県高校総体 25p

国体岡山県大会 28p

国体中国ブロック大会 32p

第32回全国高校選抜ボート大会

大会概要(大会日程変更)

第32回全国高等学校選抜ボート大会兼
JOCジュニアオリンピックカップ大会の
開催日程を次のとおり変更します(3月
24日更新)。

- 競技(浜松市天竜ボート場)
令和3年3月27日(土曜日)予選
※予選各組1着が決勝、2着が順位
戦へ進出
令和3年3月28日(日曜日)順位
戦・決勝
※レース距離は1,000メートルに
変更します。
※予選の発艇時間、組合せに変更
はありません。なお、順位戦・決
勝の発艇時刻を変更します。【競

しかも、1000m

スタートからトップスピードで

駆け抜けるのじゃ!!

チーム横田の意気込み

キャプテンの横田です 明日からついに全国選抜大会の舞台. 静岡に出陣します。初の全国大会、今までの練習の成果を全て出して天竜で大暴れしてきます！感動させてみせます。待っていてください。今年の漢字「一」にこだわって3種目最速でイチバンになってきます！

2年の高橋です。明日はいよいよ初の全国大会に向け、静岡に出発します。コロナで試合が出来なかった先輩達の方まで全力を尽くし感動させられるレースをして来ます！しっかりレースを楽しみ、感謝を結果で見せます！
黄色の選抜Tシャツ必ず着ます！！

2年の市川です！明日から待ちに待った静岡へ出発します。今までやって来た事を全部出して悔いの残らないレースをしてきます。今、選抜に出場出来るのも色々な方のおかげだと思うのでここで日本一になりしっかり恩返します。毎日書いている、日本一になったら、、、を全部叶えて見せます！！また昨年の分まで仇を取りに行き、「あっ！」と言わせれるレースをして天竜の最速の風になって必ずいい報告をして帰って来ます！！

二年の江田です。明日から自分たちは選抜のために静岡に行ってきます。そこでしっかり自分たちの力を出して周りに圧倒するぐらいのチームになります！そして、いままでお世話になった保護者の皆さんやOBやコーチ、先生を感動させて、このチームを歴史に残して、後世の人たちにも憧れる先輩になります。そしてしっかり敢為の精神をライバルに見せつけてやります！なので皆さん、何卒応援よろしくお願いします！ちなみに自分は勝ったら欲しいものがなんでもいいらしいのでその時はそれ相応のものを買ってもらいます。ちなみに欲しいものは内緒です。とにかく明日から静岡に行くので悔いの残らないレースをしていきます。

2年の吉田です。ついに明日、選抜に向けて出発をします。自分はまだ未明の選手なので全国に吉田智貴の名を轟かせていきたいと思います。

2年の坂井です。ついに明日！選抜大会に向けて静岡県に行きます！去年自分は特別大会で先輩に勝たせてもらって4位になれたので今年の選抜大会では、同じクルーの1年生の石井と八重樫を自分たち2年生が勝たせて、岡山に優勝を持って帰ってこれるように、いや持って帰ってきます！！そして、選抜大会で自分たちが漕げるのも色々な方々の支えがあってなのでしっかり豪快なプレーで返したいと思います！

1年の八重樫です。いよいよ明日静岡に向けて出発していきます！行くからには優勝しかありません。絶対にイエローTシャツきてかえます！

一年の石井あつきです。ついに明日から全国大会へ向けて出発します！正直、一年前の自分は自分が一年で全国へ行けると思っていなかったです。この感謝はただ言葉で「ありがとうございました」だけでは足りないなので、この選抜大会で優勝して行動で感動を与えられる漢になってきます！



今年も光明寺にお世話になります。ご住職変わらないですねえ



あっ!先生がいるじゃん!!

ラーメンと浜松餃子を食べ、光明寺でガッツリご飯を喰らう。

関西ブース(テントとも言う)を設営し、桜で彩られた天竜川を臨む。

そして、先生は子供達から預かっていたスマホの一台に早朝3時半に叩き起こされた。・・・と思い出作りは万全です!

予選1位で一発決勝。2位だとタイム上位2名が決勝進出。失敗出来ないスケジュールです。もう、死んでも漕ぐしかない状況ですね。

『We are the Champion. 日々成長』

男子シングル

	Rank	Crew		500m		1000m	レ	Qualify
7 3月27日 11:12 予選 1組 1上り	1	岡山 凜之(松山東高校)		1:48.86		3:36.09	3	→決勝
	2	吉田 智貴(関西高校)		1:49.35		3:38.88	4	
	3	本多 海(正則学園高校)		1:48.53		3:39.92	2	
	4	林 信彦(美濃加茂高校)		1:51.32		3:43.60	6	
	5	高鳥 哲平(若狭高校)		1:52.57		3:48.18	5	
	6	竹山 楓人(鳥取城北高校)		1:50.29		3:49.17	1	

男子シングルの全ての予選が終わらないと決勝なのか順位決定なのか決まらない状況をご両親はどきどきだったんじゃないかな？

男子ダブル

	Rank	Crew		500m		1000m	レ	Qualify
22 3月27日 15:18 予選 4組 1上り	1	瀬田工業高校		1:41.52		3:23.56	3	→決勝
	2	関西高校		1:42.01		3:28.45	4	
	3	相可高校		1:46.98		3:32.85	1	
	4	桜宮高校		1:44.87		3:33.98	2	
	5	津幡高校		1:45.51		3:38.24	6	
	6	高石高校		1:47.83		3:43.74	5	

こちらも2位とは・・・。



男子クォドルプル

	Rank	Crew	500m	1000m	レ	Qualify
23 3月27日 15:30 予選 3組 1上り	1	関西高校	1:38.31	3:22.86	4	→決勝
	2	京都工学院高校	1:40.50	3:27.03	2	
	3	松山東高校	1:41.97	3:27.82	3	
	4	黒沢尻工業高校	1:42.64	3:29.39	1	
	5	諏訪清陵高校	1:45.79	3:32.72	5	
	6	松江東高校	1:45.34	3:35.30	6	

決勝進出だあああ!! スパッと決めてくれました。気持ち良いiiiiiiiiiiiiiiiiiiii!!!
静岡ボート協会のTwitter 動画見たようう

森川先生のお言葉

応援ありがとうございました。皆さんの応援のおかげで、**全クルー予選通過。そして全クルー決勝進出**となりました。全種目に決勝進出をはたしているのは大会参加の中で・・・、いや日本国中でうちだけです。まさにカンゼイ祭り?!・・・ということになればいいのですがね。(笑)



こうして他校とレースができるのは何ヵ月ぶりでしょうか? 昨年の11月1日以来では?? 久しぶりのレースゆえにいろいろとハプニングがありました。これも「成長」の一つの糧となってくれればと思います。明日は今日のことをインプットしてさらに進化した姿を見せてくれるでしょう。

私は帰宿後、彼らにこう言いました。「レース前は『焦らず恐れず』やけど、レース後は『喜び過ぎず』や! だから支えてくれたいろんな方々に対して感謝の気持ちを持って『謙虚に』にやってくれ! 特に福田先生に対して感謝してくれ! 彼も現役大学生、月末には大学には戻るから感謝を感動で返してやってくれ。エエ思い出を作ってやってくれ! 頼むわあ!」

福田竜己先生、本当によくやってくれます。今大会の全種目決勝進出は彼なしでは考えられません。今日の午後からのダブルとクォドの配艇時間がほぼ一緒であり、さらにリギング場所が違っていたため大変でした。それを二人して分担してサポートしていただきました。また、シングルのレースは午前中であり、ダブル・クォドが午後15時以降のレース。そういったことから私はダブル・クォドを迎えに行くために一度宿舎に戻らなければなりません。 (彼らは午前中、優雅に爆睡モード) で、その間、福田先生は他の部

員の面倒を見てくれていました。 今大会、本当に彼がいてくれてよかったです。 ありがとう、竜己!

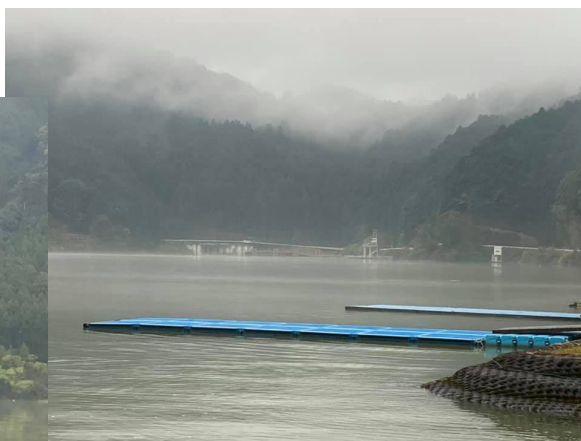
《おまけ》今大会、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から無観客試合です。 応援保護者がいないのです。 さらに大声を出して応援できません。 私は大声を出すのをグッと我慢しています。 この私が・・・ですよ! (笑) だから非常に静かな大会です。 あ～～～大声出したいいいい!! (見つからんように出してるけど。笑)

3月8日 決勝の日。昨日から思っていたが公式結果速報のシングルが遅い!20分以上も待たせたら速報は詐欺だと思う。今日も異様に遅かった。関西の掲示板は・・・それよりも遅いのは毎年の事ですから、気にもせず。今日なんかまとめてすれば良いだろみたいな感覚だろう。もう、慣れっこですよ。

男子シングル

No	Rank	Crew	500m	1000m	レ	Qualify
3月28日 8:38 決勝 1組	1	岡山 凜之(松山東高校)	1:42.91	3:29.60	3	
	2	中島 広大(日田高校)	1:44.97	3:32.78	2	
	3	沢目 真直(江北高校)	1:43.57	3:33.06	4	
	4	小嶋 勇輝(東舞鶴高校)	1:44.31	3:38.09	5	
	5	吉田 智貴(関西高校)	1:47.59	3:44.10	1	
	6	西村 望(清風高校)	1:47.23	3:47.14	6	

本人のコメントが楽しみです。



男子ダブルスカル

No	Rank	Crew	500m	1000m	↓	Qualify
58 3月28日 8:54 決勝 1組	1	瀬田工業高校	1:38.16	3:15.85	4	
	2	浜松西高校	1:34.32	3:16.23	2	
	3	関西高校	1:37.89	3:20.05	6	
	4	今治北高校	1:40.56	3:22.62	3	
	5	由利高校	1:42.73	3:27.41	5	
	6	宇和島東高校	1:41.71	3:28.10	1	

おおっ!表彰台に立ってるじゃん!!素晴らしい。こちらも選手のコメントが楽しみです。

男子クォドルプル

No.	Rank	Crew	500m	1000m	↓	Qualify
60 3月28日 9:10 決勝 1組	1	美方高校	1:34.07	3:11.85	3	
	2	熊本学園大学付属高校	1:35.14	3:16.93	2	
	3	大村高校	1:37.91	3:17.92	4	
	4	浜松大平台高校	1:46.19	3:18.00	1	
	5	和歌山北高校	1:38.78	3:21.07	6	
	6	関西高校				5

更に長い時間待たされての結果は・・・???なんじゃこりゃ?? 除外って・・・進路妨害でもしてレッドカード出されたんか?デッドウェイトでも乗せ忘れたんか?? 経験のない除外の文字にただただ困惑するばかりです。

進路妨害だった。。。

COX がいるのに何故??

黄色いTシャツどころか・・・先生の血圧が心配ですがな。



イラストいっぱいコピペしたっただえ

予想が当たってしまった。可愛そうだが、進路妨害と聞くと、全員が「COX がいるのに？」と反応する。つらつらと状況を妄想する。スタートでいきなり曲がったとか。250m 感覚のブイで隣のコースに入っちゃったとか。錯覚を起こして斜めに突っ切っちゃったとか。でも多少の事なら多めに見てくれのはず。よっぽど危険な場面があったのだろう。元 COX の息子の意見は「ちゃんとしたコースでの経験がないと錯覚を起こしやすいだろう」と言う。「ブイの間隔が広いと分からなくなりやすい。日頃の練習では中々この経験はつめんからな。」

電話で岡山の審判長からも問い合わせがあった。

「除外の理由をご存じですか。」

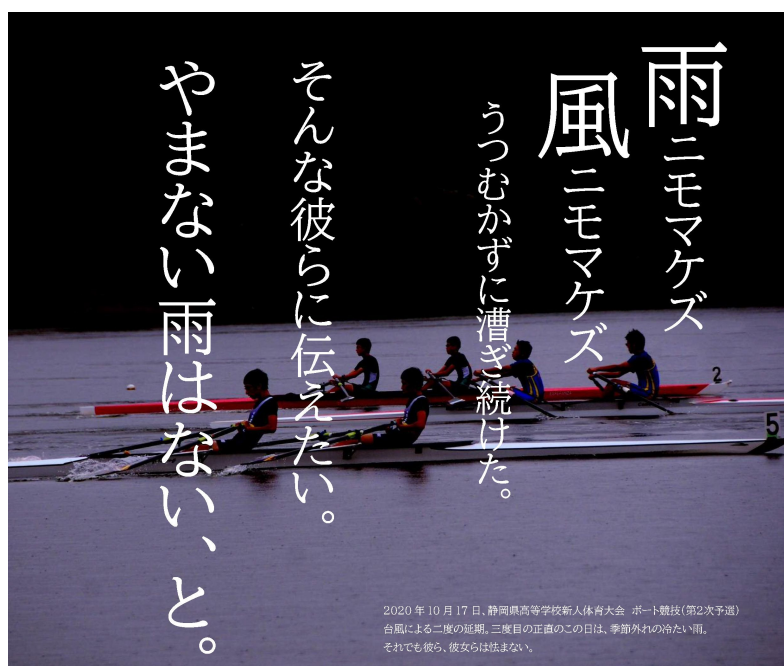
「進路妨害って事は先行してたんですね。ゴール手前だったらとても残念ですよ。」

「舵を持っている COX の責任なのは間違いないでしょう。」

少なからず責任の言葉にショックを受けた。私も COX の親として試合中チームの応援をしながら、「腹切りしても上手く立て直しますように」とか「大きく曲がりませんように」

「ラストスパートをかけるタイミングを逸しませんように」と念じていた。

どのチームの妨害をしたのだろうか。優勝争いに絡んでいたのなら大変申し訳ない。しかし、美方高校のブッチギリレースは圧巻だっただろう。今年のライバルは美方と熊学あたりとなるのだろうか。熊学は朝日でまみえるだろう。次こそはリベンジだ!!



2020年10月17日、静岡県高等学校新入体育大会 ボート競技(第2次予選) 台風による二度の延期。三度目の正直のこの日は、季節外れの冷たい雨。それでも彼ら、彼女らは怯まない。

掲示板には中々投稿が無い。帰りのバスで子供たちが次々に書き込んでいき、保護者も呼応するかのよう次々と・・・いつもなら。



無理もないが、ダブルの二人を祝福してあげたい気持ちまで蓋をするのはなんとも寂しい。

この日の夜、ホツポツと掲示板に書き込みが始まった。先頭を切ったのは一年生。

一年の石井あつきです。クオド
今日は決勝でした！スターから順調に行き美方には一步届かずでしたが二位で終わっと思いましたが、赤旗が上がり関西除外と聞かされました。開いた口がとじず頭の中が混乱しました。

この結果は色々なことが重なり起きたことでした。陸に上がってからはさっきの審判の判断は誤っていましたが、とずっと願っていました。しかし変わりませんでした。ボートは英国のスポーツで審判の言うことは絶対だと先生に教えてもらいました。この結果は偶然ではなく、今の自分達にベストなことが起きていて必然に起きたことだと信じていきます。今回の試合で本当に M 高校に試合で「ざまあみろおお！」と言いたくなりました。この悔しさを忘れず明日の練習へと繋げていきこの夏、そして来年こそは黄色のシャツを着てみます。

2年の吉田です。シングル
今日は、選抜大会の決勝戦でした。自分はシングルスカルで出場しました。結果は5位で悲しい結果でした。ずっと、指導して下さった竜己さんや、先生に恩返しすることができずに、とても悔しい思いが残りました。この試合では、自分の身体の小ささが目立ちました。なので、もっと筋トレや、食トレをしていき、次の試合では竜己さんや、先生に感謝を感動で返せるレースをしていきたいと思ひます。なので、神奈川県から、僕を見守ってください！

2年の杉本悠輔です。補漕
24日から28日まで静岡に全国選抜大会の為に参りました。自分は補漕として静岡に行き初めての全国大会を経験しました。自分はクォードの補漕として付き、選抜大会が始まった。予選では、スタートで事故があつてから始まっていき中盤からクォードはどんどん上げて

行ったが京都学院があげてきたが2位と5秒差を開けてゴールした。そして次の日に決勝戦が始まってスタートからどんどん上げて行ったが結果は6位となってしまった。

↑ 予選でもなんかあったのか？

2年の高橋です。

ダブル

今日は決勝戦の日でした。スタート500メートルを何が何でも取るぞと思い挑んだんですけど、500で2位、そこから落ちてしまい、3位となりました。ただ今持っている力を全て出し切ることができ、気持ちとしてはスッキリしています。今日のレースでまだまだ自分の体の小ささであったり、もっと伸ばせることがたくさん見つかったので、次の大会に向け強みにしていきたいと思います！

2年の市川です。

ダブル

今日は選抜大会決勝戦でした。自分はダブルで出場されてもらい結果は3位でした。今までやって来た事を徹底してやり全力を尽くしましたが1位には及びませんでした。まだ自分達の体の細さがよく分かりました。でもここまで入賞する事が出来たのも先生や保護者の方や竜己さんのおかげなので凄く感謝しています。ありがとうございます。また次のレースに向けてもっと肉体改造してデカくなって今度こそは1位でゴールし感動が起きるようなレースをして行きます。

1年の八重樫です。

クオド

まず、保護者の皆さん応援ありがとうございました。今日は3種目全部が決勝でした。シングルは5位ダブルは3位クォードは幻の2位に終わってしまいました。なんとんでも美方を潰したかったですけどあと1歩及ばず2位終わったかと思ったら……和歌山北の選手が妨害されたと言い赤旗が上がって自分達は除外とされました。こんなに悔しい事は無い！と自分は思い、次の大会では美方を潰し日本一を取ります！この悔しさをバネに日々成長していくのでこれからも応援よろしくお願いします。

1年の長崎富生です

補漕

24日から28日まで選抜大会に向けて行きました。自分は補漕として静岡県に行かさせていただきました！初めての全国大会を経験しました。自分はダブルスカルの補漕として付きました。予選では瀬田工と接戦になり予選は2位通過で決勝戦に行きました。次の日の決勝では接戦になったが結果は3位だった。良い経験をさせてくれた。

2年も森大和です！

クオド

この度は保護者の方々暑い応援本当にありがとうございました！結果は知っていると思いますがクォドは悲しい思いをしてしまいました、これも経験です！夏この結果が笑い話にできるようにしっかり切り替えて頑張っていきましょう！今回の自分たちのサブタイトルにもある「日々成長」ができるように自分ももっともっと頑張っ一つでも上のステージに立てるように頑張りますので応援よろしくお願いします！

2年の横田です クオド

今回は応援に来てくださりありがとうございます！シングルが5位入賞。ダブルが3位入賞。クオードが6位という結果でした。「We Are The Champion」というタイトルで全種目優勝を目標として練習してきました。2位でゴール。と思ったんですが、赤旗が上がり除外になってしまいました。ですが後悔はしていません！この大会を通して多くのことを感じ学びました。今は早く次のレースがしたくてワクワクうずうずしています！今日思ったことを今日だけで終わらせず、必ず次に繋げて成長します。次は夏のインターハイ。次こそは！次こそは必ず優勝して最後にみんなで笑えるようなレースにします！もう少しだけ待っていてください！

もうすぐ3年生になる坂井洋友です。 クオド

今日は選抜大会決勝の日でした。始まる前全力だしきっていこーや！と5人で話し合っやっていきました。今までにないものすごく良いレース展開で最高のレースが出来ました！2位でゴールしたのですが自分たち5人の根性が曲がっていたせいなのか6レーンまで艇が曲がってしまい赤旗で除外になってしまいました。自分はこれは神様が1位以外はいらないと言っているように思えました。これも神様からのお告げだと思うのでここで折れるのではなく切り替えてもっともっと高みを目指して夏では進路妨害と言われなくらいぶっちぎって1位絶対とります！絶対に夏で返してやります！最後にこんな貴重な経験をさせてくれた森川先生、福田さん、そして保護者の皆様本当にありがとうございました！1位はお預けになりましたが必ず、必ずや成し遂げてみせます！

一年の庵谷です。 補漕

今日24日から行っていた選抜から帰って来ました。結果としては知っているかもしれませんが、シングルが5位ダブルが3位でクオードが除外ということになりました。自分はシングルをメインでサポートさせてもらいました。初めて全国大会を生で見るとレベルの高さにとても驚きました。でもその中で先輩や同級生が戦っている姿を見てすごいなと思ったのと同時にこのままでは自分は全然ダメだと改めて思いました。この静岡で見て学んだことはたくさんあるのでそれをしっかり自分のものにして来年は補漕としてではなく選手として自分が来れるように頑張っていくので応援よろしくをお願いします！

妄想と創造の狭間で
終わったことをグダグダ言ってもしょうがないが、お婆さんの妄想は止まらない。水面が荒れてクイックスタートになり、艇が曲がったままで発艇委員が号令しスタートしたらいきなり隣のレーンに飛び込んだ。その場でやり直す事も無く、レースを続けさせた。再レースとならなかったのは順位に支障が無かったから。和歌山北には申し訳ないが・・・その場で対処しなかった審判にも問題は有りそうだ。COXも防ぎようがないアクシデントってのがここまでの妄想です。先生のお言葉に説明はあるだろうか？

それにしても美方がブッチギリではなく、1位と3位の間に関西が居たのは嬉しかった。除外になったけど実力は有るって事ですもんね!!!! づぎの朝日・インハイが楽しみになって来た。

明くる月曜日に保護者が選抜大会の様子を DVD 制作した物が UP された。やる事が速いなあ!!子供たちの写真とレース結果や動画も入れて編集されていた。私の応援日記は要らないんじゃないかな?と思う程だ。



YOUTUBE で映像が映し出された。終始審判から注意されている。う～ん・・・これは、アカンやつやなあ。審判の指示にも従ってなかったんかあ。和歌北と距離があれば、接触の危険が無ければ進路妨害にはならんけど・・・最終的にはごっつい突き放しとるんやし。先生のお言葉が待たれるなあ。

森川先生のお言葉

第32回全国高校選抜ボート大会においては、熱き応援ありがとうございました。周知のとおり全種目決勝進出をはたしました。結果はシングルが5位入賞、ダブルが3位で見事に銅メダルをGET。クォドは幻の・・・??でした。これも応援して頂いた保護者&関西サポーターのおかげです。心より御礼申し上げます。

3月28日、大会最終日。レース前、私は全クルーにこう指示していました。「決勝レースを楽しもうなんて思うな！おめえらの一番苦しいレースをしてこい。その苦しさの向こうに何かあるはず。その何かを自分たちで見つけてこい。新しい自分に出会えるかもしれん。つまらん計算せずに最初からアクセルべた踏みじゃあ！」

私は全ての決勝レースにおいてスタート付近にいました。「しっかりユルめてええ～～！笑っていこう！大丈夫、ついてる！」等といった言葉をクルーに小声で掛けていました。

レース No. 60 男子クォドルプル決勝 9時10分発艇、関西クルーは5レーン。Attention Go! 関西艇は素晴らしいスタートで飛び出しました。サポート部員を500m・1000m(ゴール)と配置させ、無線機でレースの戦況を聞いていました。そして、数分後、ゴール付近の部員から「関西は2着でゴール」と連絡が入りました。私はその時、「準優勝かあ！日本一にはなれなかったけど、あいつらよう頑張ったわあ～～！」と思い、頑張った部員たちをねぎらってやろうと自転車でゴール付近へ行くと、まだレースが成立してなかったのです。なんと・・・、他艇から「5レーンの関西クルーがレーン侵害した」とアピールがあり赤旗が上がり、『除外』となったのです。「何でや??」私は腰が抜けそうになりました。しかし、審判の判定は絶対。どうしようもありません。私は選手に掛ける言葉を失ってしまいました。いや、それ以上に選手たちはショックだったはず。幻の準優勝、だれがこんな結末を想像したのでしょうか？！

今大会、3月21日の大雨によるダム放流でコースが全壊しました。それにともない日程も変更、距離も2000mから1000mに変わりました。さらにコースも250mピッチのブイ間(スタート・250・500・750・ゴール)の簡易的でした。(さらには操舵標識なし) そういったことで非常に難しいコースとなっていたのです。また、レースではトップ争いを関西とM高校・K高校がしていて、後続の3艇が少し遅れていた(うちが前に出たので)、レースを追走する審判艇がうちに対して警告をしているとは選手たちは誰も気づかなかったという。・・・とこの事は大会本部にレーン侵害「除外」を犯した謝罪を含めて伝えました。

今回の大会の私たちのテーマは「We are the Champion. 日々成長」でした。今回のこと

試合翌日の朝刊には岡山東商の女子4×+が大きく出ていたので、今回関西は?無いの??と落ち込んでいたが、2日に分けての掲載だったのね。

全国高校選抜大会のボート（28日決勝）で男子の関西がダブルスカル3位、シングルスカル5位、かじ付き4人スカル6位に入った。全3種目で入賞するのは2006年大会以来15年ぶり。花形

種目のかじ付き4人スカルで04～09年に国体6連覇を果たすなど全国屈指の強豪として知られるが、近年は選抜出場を逃すこともあった中、“復活”を印象づける活躍を見せた。（小川正貴）

全国高校選抜から 関西 ボート男子3種目入賞

ダブルスカル 3位

ボート男子ダブルスカルで3位に食い込んだ関西の市川隼伍（手前）と高橋愛生

初めて臨んだ全国舞台で堂々の3位だ。男子ダブルスカルの関西。スタートダッシュが決まり、前半500メートル位につけ、後半はやや勢いを失ったが「根性で乗り切った」と高橋。1艇にかわされながら表彰台を死守し「持っている力は出し切れた」と市川は話す。

新型コロナウイルスの影響で選抜やインターハイ出場機会さえなかった先輩たちの無念を晴らすように、と、この一年、一心にパワーを養ってきた。体を大きくするため食事の量を競うように増やし、たくましくなって迎えた今大会。培ったエネルギーを全てぶつけたという。

コロナ下での戦いについては、ただただ「レースができることに感謝している」と2人。さらに互いに高め合い、全国の頂点を狙う。

シングルスカル 吉田5位

シングルスカルの吉田は5位に食い込む健闘。昨秋の全国高校特別大会の準決勝敗退からひと冬越え、成長を示した。ただ本人は「焦って、行こうと思えば思うほど空回りした」とスタートの出遅れを挽回できなかったことに悔しさをにじませた。「夏に勝つために鍛え直す」。さらに上位を見据えてスピードとスタミナ強化に励むという。

吉田智貴

メイン種目に置かかじ付き4人スカルの関西は実は2位でフィニッシュした。ところが隣のレーンの艇を妨害したと判定され、降着で6位に。予想もしない結末にクルーは涙を流し「これまでで一番のレースはできた。夏には絶対優勝する」と主将の坂井は声を詰まらせた。森川監督は「天候が悪くコースは見づらかった。本当によく頑張ってくれた」と選手の中を思いやった。

4月1日の山陽新聞朝刊です。決してエイプリルフールの嘘ではありません。

pixta.jp - 8776974

まだまだ選抜の思い出が続いていた。子供たちは作文を書かされたらしい。私は全て読むことは出来ないが先生がブログで少しずつ載せて行っている。

新2年生の石井敦貴の感想です。

《前文省略》4時半に起きて掃除・積み込み・朝食を摂り、エルゴをして出発。移動のバス内でクィーンの「We will rock you.」を聴いてモチベーションとテンションを高めていった。そして昨日と同じように監視・アップをして、いよいよ出艇。船台でみんなに見送ってもらい、先生の「笑っていこう！」という言葉で今までの練習を思い出してウルツときた。そして水上アップをして校歌を歌いステッキへ。すると2レーン横の〇〇高校はぶざけて爆笑していた。「なんなんコイツら?! こんなぶざけてる奴らに負けたくない!」と思った。そして Attention Go! 今回も良い感じのスタートで良いスピードも出ていた。悔いの残らないよう思いきりやっていった。途中で△△高校と接触しそうになったが、ブッチぎって2位でゴール。2位という結果にCOXと整調は悔し涙を流していた。が、その直後……(中文省略)……審判から「5レーン関西高校をレーン侵害のため除外とします。」と言われた。その瞬間頭の中が真っ白になった。先生の「よくやった!」という言葉に感動していた時に一気に奈落の底に突き落とされた。開いた口がふさがらなかった。頭の中が真っ白のまま帰艇した。隣では〇〇高校は大ハシャギしていた。そして数分後、会場の放送で〇〇高校の優勝、2位は●●高校と発表された。「嘘だと言ってくれ!」とずっと願っていたが、変わらなかった。

今回の全国選抜大会は悔しい結果となったが、今回のサブタイトルである「成長」ということはできた。今大会で感じた悔しさ・闘争心を忘れず、夏にライバルに「ザマーミロ!」と言ってやる。実力は日本2位、もっと自信を持とう。今回の結果は今の自分たちにとって必然かつベストであると考えていく。また、大会を通じて、自分たちは本当に沢山の人の陰で成り立っていると改めて感じた。わざわざ静岡まで応援に来てくれ差し入れまで持って来て下さる保護者の方々、そして7時間も掛けてバスを運転して下さる森川先生、ずっと自分たちに寄り添って下さる福田タツキ先生、お彼岸で忙しい時期なのに泊まらせてもらった光明寺の方々。今回は感謝を感動で返すことが出来なかったの次こそは絶対にやってみせる。《終わり》

石井父母の感想

試合が始まるまでの緊張感、レース中のそれぞれの思い、そしてクオドルプル決勝のゴール地点で何が起こったのか、どれほど悔しい思いをしたのか……リアルに伝わってきました。。。

そして、一人一人の感想に対する森川先生の熱いメッセージ……さらに胸が熱くなり感謝の思いが湧き上がってきました。まさに情熱、情熱、情熱!!!

クルー達は、きっと今回の思いを次回大会へのエネルギーに換え、今まで以上にスピードと力強さのある Rowing で感動させてくれることと期待しています。次こそ必ず!!!

関西 TEAM に絶対必要な男、「市川隼伍」の感想です。

今回の選抜大会で感じた事は、まず体つきが違った。自分たちの細さがよく解った。だから食事から変えていき、肉体改造をしていく。また、全体的に時間にルーズだと思っ